

## 平成30年度第2回河南町入札監視委員会 議事概要

開催日時	平成31年2月21日（木）13時30分から15時15分まで
開催場所	河南町役場庁舎2階庁議室
出席者	委員3名 町長、副町長、総合政策部長、総務部長、 秘書企画課長、危機管理室長、施設整備担当課長、契約検査室長、 契約検査室職員2名
議事概要	<p>平成30年度第2回河南町入札監視委員会の議事概要は、次のとおりです。 【対象期間：平成30年8月1日から平成31年12月31日まで】</p> <p>1. 指名停止措置の運用状況について</p> <p>今回の対象期間内で1件の指名停止措置について事務局から報告がありました。</p> <p>＜主な質問及び意見＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受援計画ということで、受け入れ体制の話と思うが、避難所に対して物資の届け方も含まれるのか。</li> </ul> <p>（回答）物資の受け入れ経路等考えていかなければならないと思っており、町にはその辺り等のノウハウがないため、受援計画を策定するため入札を行いました。不調に終わっており、結果的には随意契約となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラスト・ワンマイルという言葉がありますが、支援物資を受け入れた後、各避難所までどうやって届けるかということを中心とした計画なのか。</li> </ul> <p>（回答）支援物資も一つの部分であります。その他にも被災・罹災証明の発行業務等もあります。また、業務継続計画を策定していますが、これを進めるにあたり、人の支援も必要となりますので、物資だけでなく人の受け入れについても、定めていくものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初の入札で落札候補者となったが、仕様に定めている技術者を配置出来ないとのことで契約を辞退され、2回目の入札では応札者なしで不調に終わっており、これは金額的な問題あると思うが、その後の随意契約では、業務量が減となっているのに契約金額が上がっているのは何故か。</li> </ul> <p>（回答）最初の入札では、仕様を見ないで応札し落札候補者となったため辞退することとなり、結果指名停止することとなりました。2回目の入札では、最初の設計を増額で見直し、執行したが不調に終わりましたので、本町の防災計画を策定した実績のある業者と交渉し、2号随契を締結しました。</p> <p>2. 談合情報等の処理状況について</p> <p>対象期間内での談合情報はありませんでした。</p>

### 3. 入札・契約状況及び抽出事案について

今回該当期間内に、本町が入札または随意契約を締結した 130 万円を超える工事、50 万円を超える委託及び 80 万円を超える物品購入の入札・契約状況の報告があり、対象契約案件 57 件の中から任意抽出された次の 4 件の概要、入札の経緯、落札者の決定等について、契約検査室及び担当部局より説明し審議が行われました。

#### (1) 抽出事案

- ①-1 河南町立近つ飛鳥小学校便所等改修工事（不調）
- ②-2 河南町立近つ飛鳥小学校排水設備等改修工事（契約金額：25,045,200 円）
- ③ 河南町消防団新基準活動服購入（契約金額：2,588,760 円）
- ④ 町立白木小学校統合に伴う跡地利用基本方針（案）策定のための支援業務（契約金額：1,499,040 円）

#### (2) 主な質問及び意見

- ①-1、①-②の抽出事案について

##### 【抽出理由】

一般競争入札の案件中、契約金額が大きく、入札不調の結果改めて発注工種を変更して一般競争入札をされたことから、入札概要及び入札不調になった要因、高落札率、工種変更の説明を受けたいとの理由から抽出されました。

##### 〈主な質問及び意見〉

- ・業者の希望業種の登録数はどのような状況であったか。

（回答）町内本支店業者は 7 業種まで、それ以外に営業所がある者は 2 業種までの登録としており、町内本支店業者は幅広く業種を登録出来ることとなっています。

- ・業者の登録状況はどうなっているのか。

（回答）建築一式で 147 者の登録があり、本案件の対象が C・D ランクで大阪府内に営業所がある者となりますので、38 者が対象となっております。このうち町内本支店は 3 者になります。

管工事では 90 者の登録があり、対象が 42 者となっております、このうち町内本支店は 11 者となっています。

- ・当初、建築一式で発注したのはなぜか。

（回答）内装、管工事、電気等総合的に指導監督することとなるので建築一式工事に該当するので、建築一式工事で発注した。しかし、建築一式で不調となり、この業種で次の入札を行っても応札を見込めないため、設計ベースで 43% の割合のある管工事に業種を変更し、2 回目の入札を行いました。

- ・高落札率の理由は何か。

（回答）道の駅便所の増築工事では、最低制限価格と同額での落札となりましたが、今回は改修ということで利益率が薄かったのかなと考えます。

- ・トイレはすべて改修したのか。

(回答) 一部の和式を残し、概ね洋式便器へと取替とウォシュレットの取付、洋式化に伴い一部ブースの改修を行いました。男子の小便器は、改修していません。

- ・補助金は何に対して交付されるのか。

(回答) 洋式化が対象となっています。対象経費の1/3を国の補助金となっています。

## ②の抽出事案について

### 【抽出理由】

指名競争入札の案件中、落札率が最も高いことから、高落札率となった要因の説明を受けたいとの理由で抽出されました。

〈主な質問及び意見〉

- ・他の市町村は、新基準の活動服となっているのか。

(回答) 昨年の8月の総合訓練時において、太子町と千早赤阪村は新基準の活動服を着用しており、河南町は旧基準のままでしたので、今回新基準の活動服購入を行いました。

- ・参考品として、メーカー名と品番を示しているが、これにより仕様が限定されることはなかったのか。

(回答) 難燃性等の条件がつくことがあるが、それほど対応が難しい仕様となっているわけではない。

- ・仕様に「伸長率」等の指定があるが、そもそも町で検査ができるのか。

(回答) 国の指定する仕様となっており、どの製品がクリアできているかも国から示されている。国の仕様とほぼ同等の仕様としている。

- ・辞退が多いが予定価格が低かったからか。

(回答) 予算要求時に一定額カットされ、予算の範囲内での積算となるため、そのあたりの影響があると考えます。また、価格以外にも納期なども原因として考えられます。

## ③の抽出事案について

### 【抽出理由】

随意契約の案件中、業務内容が全国的に話題になっている廃校小学校の跡地活用の支援業務であることから、業者選考、支援方法等について説明を受けたいとの理由で抽出されました。

〈主な質問及び意見〉

- ・業者選考は、どのようにしたのか。

(回答) りそな総合研究所は、本町の指定金融機関であるりそな銀行グループに属しており、広く信用も十分あり、本町の財務状況を把握でき、また、まちづくりに関する支援業務においても、大阪府、大阪市、堺市、柏原市、東大阪市など他の自治体で実績も多いことから、その知見を発揮し

て業務を遂行いただけるものと考え選考しました。

- ・支援方法は、どのようになっているのか。

(回答) ワークショップの運営、進行、取りまとめや、グループ討論の支援、グループの意見集約の取りまとめなどを支援していただきます。

- ・ワークショップの中でグループが5つに分かれています、討議内容は違うのか。

(回答) 5回の討議を行う予定で、4回目まで行っており、2回まではすべてのグループで同じ討議内容ですが、3回目・4回目は各グループのテーマで討議を行います。

- ・ワークショップのメンバーは、どのようになっているのか。

(回答) 白木小学校区の区長9名、公募による委員10名、地区からの推薦による委員9名、学校関係者2名、合計30名となっています。すべて、報酬なしのボランティアです。

- ・何故このようなワークショップの形を取ろうとしたのか。

(回答) 白木小学校区の地元の方の意見を取り入れたいと思い、このようなワークショップとしました。

- ・5つのグループのテーマは何か。

(回答) 現在、ワークショップで出ているテーマは、①産業・商業の雇用関係の事業、②安全安心インフラ、③教育関係、④環境・農業、⑤文化・スポーツ・芸術・娯楽の向上の5つの大きなテーマが出ています。

### (3) 審議の結果

抽出審議した4件の案件については、入札及び契約状況は概ね適正な手続で行われたと認められる。

### 5. その他

- (1) 平成31年度第1回河南町入札監視委員会の日程について  
次回 平成31年度第1回河南町入札監視委員会開催日時  
・平成31年10月2日(水) 午後1時30分から

### 6. 問い合わせ先

河南町総務部契約検査室 電話番号 0721-93-2500 (内線 360・361)